

今年も残り少なくなりました。各園・学校で開催された家庭教育学級への参加を通して、よりよい親子関係や親同士の関係づくりができつつあることと思います。忙しい毎日ですが、息抜きのつもりで家庭教育学級に参加しませんか。きっと肩の力が抜けて、子どもを見る目にも余裕が出てくるのではないのでしょうか。

今回は、中学校での家庭教育学級と他国紹介出前講座の様子をお知らせします。



### 思春期講座 (成東東中) 11月2日(水) 2年生と保護者対象



インタビューに答える母子の話に真剣に耳を傾ける生徒たち

- ※ 思春期に大切なことを詳しく知ることができてよかった。
- ※ 自分の命を大切に、産んでくれた親への感謝の気持ちを忘れずに生きていこうと思った。

講師である助産師の青木利江子さんからは、思春期の心と体、性について、エイズや性病の予防などの話を伺いました。正しい性の知識を知って、自分の体・命を大切に生きてほしい、自分を大切にすることは他の人も大切にできることとのメッセージを生徒の皆さんはしっかり受け止めたようです。

聴診器で自分の心臓の音を聞いたり、赤ちゃんとのふれあい体験を通して、たいへん良い勉強になった、今回の体験を将来に生かしたい、命の大切さや尊さを知った等の感想が寄せられました。親子で参加すると性の話題もフランクに話しあうことができるのではないのでしょうか。



生徒のお礼の手紙より

- ◇ 赤ちゃんはとても小さかったけど、とても重たくて、命の重さを感じました。
- ◇ お忙しい中ありがとうございました。赤ちゃんを抱っこした時には、何だか自然と笑顔がこぼれて優しい気持ちになりました。幸せになってほしいです。



豊岡小楽器体験

ユーカリの枝を蟻に食べさせて筒状にしたオーストラリア原住民の楽器「ディリジュリドゥ」うまく音が出ました!

### 他国紹介出前講座 カフェ・ド・テール

東京オリンピック・パラリンピックまでに各小中学校で世界の色々な国のことを学び、オリンピック・パラリンピックに来る選手や国を応援しようということで、今年から成東中央公民館の出前講座がスタートしました。その講座を親も一緒に学ぼうと家庭教育学級として共催してくれたのが、豊岡小と鳴浜小です。世界遺産マイスターの片岡英夫さん(蓮沼在住)を講師に迎え、それぞれの国についてクイズ形式で楽しく学び、子ども達も大人の参加者も外国への興味が深まりました。

11月8日(火) 豊岡小学校

「オーストラリアと音楽」

11月28日(月) 鳴浜小学校

「スリランカ・韓国と国際交流」

豊岡小は「オーストラリア」、鳴浜小は「スリランカ」と長年交流している学校のある「韓国」について、豊富な写真と資料の提示で分かりやすくお話ししてくださいました。相手を知るには自分の国や地域のことを知ることが大事と山武市の文化遺産についても教えて頂きました。参加した保護者からは、楽しかった・ためになった・もう一度聞きたいという声を頂きました。



鳴浜小ではスリランカと韓国の正式国名と首都を確認

# 夢の実現

11月25日(金) 山武南中

夢は口に出した瞬間から  
叶い始める  
講師 シンガーソングライター  
大野 靖之さん



自作の歌を演奏する大野さん

山武南中学校の学校講演が 892 回目という 1982 年生まれの大野靖之さん。どうして音楽を志し学校を回るようになったか、全国の小・中・高校での講演会の様子、お母さんの乳がんの話などを交えながら、自分が作詞作曲した歌をピアノやギターで演奏してくれました。

参加者にも一緒に歌う場面を作り、歌とトークで聞く人たちをぐいぐい引き込んでいきました。好きなこと得意なことがあるのはすごいこと、何より夢があることが大事、「夢」とは自分の未来を想像すること、人はイメージ通りに生きていく、夢を話して知ってもらいたい。「夢は口にした瞬間から叶い始める」のだから、と熱く訴えました。乳がんで 18 歳の時にお母さんを亡くしたことでいろいろ学んだ、命は一つ。大切な物をたくさん持ってほしいと結びました。

◇今日は心のこもった演奏と歌声を届けてくれてありがとうございました。  
“夢とは自分の未来を想像すること”ととても共感し心に響きました。僕もやりたいことは続けて夢をつかみたいと思います。

◇今日の講演で勇気をもらいました。未来をイメージする大切さもわかりました。大野さんの歌は人の心を変えるだけでなく人生までも変わっていくような心に残る歌でした。改めて歌のよさを知りました。保育園の先生になる夢に向かって頑張るので、大野さんも頑張ってください。

生徒のお礼の手紙より（一部抜粋）

何かと慌ただしい年末年始ですが、親子の会話やふれあいの機会を大切に、よい年をお迎えください。